

『ナショナルデータベースを用いた

精神保健医療福祉のモニタリング研究』

このたび、以下の研究を実施します。本研究は、匿名化済みの全国医療レセプトデータベースを用いた研究です。当センターの患者様の個人情報をお新たに収集いたしません。本研究についてお尋ねになりたいことがありましたら、問い合わせ窓口にご照会ください。なお、研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

1. 対象となる方

本研究では、厚生労働省が保有する匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報（NDB）を用いて、2013年1月診療分から2024年5月診療分までの間に、精神科関係の診療行為・傷病名・医薬品処方を有するレセプトを特定し、それらの方々を研究対象とします。

2. 試料情報の提供のみを行う者の機関名・所属・氏名

機関名：厚生労働省

所属・氏名：厚生労働大臣

3. 試料情報を提供を行う研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名：ナショナルデータベースを用いた精神保健医療福祉のモニタリング研究

研究期間：研究実施許可日から2029年3月31日まで

研究代表者(研究責任者)：国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 公共精神健康医療研究部 白田謙太郎

4. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

情報等：精神科関係の診療行為・傷病名・医薬品処方を有するレセプト情報

(取得方法) 厚生労働省に対する特別抽出申請を行い、許可が得られたのちにHDD等記録媒体によって提供を受ける

5. 試料・情報の利用目的及び利用方法

本研究は、精神科と他の診療科との連携、地域の多様な生活支援との連携による良質かつ適切な精神医療の持続的な確保のための要件を明らかにすることを目的とします。また、その促進を図るモニタリングの体制と、今後の医療計画および障害福祉計画に資する指標を提案することを目的とし

ます。本研究では、厚生労働省より NDB データを入手し、地域平均生活日数などモニタリング指標を算出して公開します。

6. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始は 2025 年 9～12 月頃を想定しています（データの提供時期が不明なため開始時期に幅があります）。

7. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名：国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

所属：精神保健研究所 公共精神健康医療研究部 氏名：臼田謙太郎

電話番号：042-341-2712（内線：6209）

e-mail：usudak@ncnp.go.jp